

## 「京都 壬生・島原」と「角屋 及び 梅小路公園」散策会 報告

日時：2023年9月30日（土） 10:00～16:30 参加者：10名

内容：新撰組壬生屯所（八木家）、島原地区 角屋もてなしの文化美術館、梅小路地区 散策

### 報告：

- ・大阪支部と京都部会共同で実施した、京都 「壬生・島原・角屋」と「梅小路公園」の秋の散策会のレポートです。
- ・参加者は10名、男性8名、女性2名です。秋とは名ばかり、結構な暑さでした。
- ・まずスタートは、阪急四条大宮です。
- ・第一目標は壬生寺です。その途中に新撰組の壬生屯所跡の八木家があります。ここは、当時の家屋がそのまま保存されており、刀傷も残っています。ここで案内人の名調子に聞き惚れて、江戸時代へ。お茶とお菓子が振る舞われました。
- ・すぐ隣が壬生寺で、新撰組関係者の墓もあります。
- ・ここから、しばらく南に歩いて島原へ向かいました。昔の遊郭が保存されており、見学ができます。
- ・その前にランチを、魚屋さんが経営する「宮武」で食べました。えっ、これで1000円という豪華ランチでした。
- ・昼から、島原大門を見て、角屋（すみや）もてなしの文化美術館を見学です。
- ・ここは、人数制限があり、予約が必要です。学芸員さんについて、まず1階の台所、2階の座敷を回ります。各座敷ともモダンと粋を感じさせる素敵なものでした。
- ・そこからは、さらに南に下り梅小路に公園に入りました。ここで、自由時間です。京都鉄道博物館、植物園などを見学しました。
- ・最後は懇親会で、近くのホテルにあるカジュアル天ぷら店にて行いました。懇親会は久方ぶりなので、各人での話が弾みました。
- ・そして18:30ごろJR梅小路西駅にて解散しました。結構歩いたので、お疲れ様でした。

（記：G50 西川嘉一）



新撰組屯所八木



島原大門



壬生寺にて



角屋 松虎図



角屋にて